評価の内容(平成27年度)

■事業の概要			
事業主体	南伊勢町	事業名	南伊勢町上水道老朽管更新事業
事業箇所	南伊勢町上水道	交付区分	水道施設耐震化事業
事業着手年度	平成27年度	工期	平成27年～平成31年
総事業費	438,606千円		
目的、必要性	水道水の安定・安全給水を行うために、布設後経過年数が耐用年数近くになった路線の更新を行うことで、管路の耐震化、有収率の向上を図る。		
事業の効果	老朽化した耐震性の低い管路や有収率の低い管種を更新し耐震化率及び有収率が高められる。		
I. 目標の妥当性			
①上位計画等との整合性	上位計画である水道ビジョン等との整合性がはかられている。(災害につよい水道施設の整備を図るために、老朽化施設を更新し施設の再構築をするとともに、地震・渇水対策を重点施策として基幹管路の耐震化計画、適正な維持管理等を推進するとしている。)		
②地域の課題への対応	水道施設の耐震化を図ることで、地震時にも地域へ安定した水道の供給が可能となる。		
II. 計画の効果・効率性			
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	当該事業により老朽管の更新を図ることにより耐震化率が向上し、有収率が高められる。		
②定量的指標の明瞭化	本町が管理する管路の全延長に対する耐震化済み延長の割合をその指標として採用しており町民にとって分かりやすいものとなっている。		
③目標と事業内容の整合性	当該事業の目標は、老朽管更新事業であり、事業内容である耐震管路への更新と整合されている。		
④事業の効果の見込みの妥当性	当該事業で採用する管種(PE管・NS管)は各種試験及びこれまでの地震災害における実績に基づき、レベル2地震動に対して安全であることが確認されている。		
III. 計画の実現可能性			
①円滑な事業執行の環境	(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等) 用地取得や関連法の手続き等、特別な手続きはない。早期発注により、円滑な事業を行う。		
②地元の機運	事業の際は地元区長、住民に周知、協力を仰ぎながら事業を円滑に進めていく。		
■問合せ先			
南伊勢町役場上下水道課 水道係 〒 516-1492 三重県度会郡南伊勢町神前浦15番地 TEL 0596-77-0010			